

重要!
毎週および毎月のお手入れを行ってください

2年間のメーカー保証をお受け頂くためにご登録をお願いします



安全上のご注意 – 必ずお守りください

本製品をご使用になる前に、取扱説明書および製品に記載されている説明と警告マークのついた事項をすべてお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、電気製品を使用する場合は、以下の警告および基本的な注意事項を必ず守ってください。

安全上の警告・注意

製品本体とリモコンには磁石を使用しています。

1. ベースメーカーや除細動器は、強い磁界により影響を受ける可能性があります。ご自宅でベースメーカーや除細動器をご使用されている方がいらっしゃる場合は、リモコンを衣類のポケットに携帯したり、ベースメーカー・除細動器の周辺に保管しないでください。
2. クレジットカードや磁気系の記憶メディア等も磁石の影響を受ける恐れがあります。製品や、リモコンには近づけないようにしてください。
取扱いを誤ると、人が死亡またはけがを負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。(物的損害とは、家屋・家財・ペット等を示します。)
3. 製品を子供や病人が使用する場合、または製品を子供や病人のそばで使用する際は十分注意してください。また、人のいない場所で使用する際も十分注意してください。
4. 本取扱説明書に記載された内容および注意事項を理解し、弊社製品を正しく安全にお使いいただける責任能力を有する方(以下、監督者)の管理・監督下であれば、8歳以上の児童、および、知的・知覚・感覚・視覚障害をはじめとした身体機能に何らかの制限をお持ちの方は、本製品をお使いいただくことができます。また、監督者不在の状況においては、児童による製品のお手入れやメンテナンスを実施していただくことはできませんのでご注意ください。
5. 本取扱説明書で指示された以外、または<話そうダイソンお客様相談室>の指示による以外の方法で、修理や整備は行わないでください。特に電源プラグ、電源コードを加工したり、修理、整備を行わないでください。
6. 使用前に製品が手順に従って完全に組立てられていることを確認します。製品を分解したり、円形パーツを取り付けていない状態で使用しないでください。
7. おもちゃとして使用しないよう十分注意してください。お子様が使用する場合、またお子様のそばで使用する場合は十分注意してください。お子様が本製品またはリモコンで遊ばないよう十分注意してください。
8. 乾燥している場所でのみ使用してください。屋外や湿気の多い場所では使用しないでください。浴室、洗濯機付近、同様の屋内の場所では使用しないでください。

9. 浴槽や水が溜まっているところに落下する恐れがあるような場所での使用は避けてください。濡れる可能性のある場所、お風呂、シャワー、またはスイミングプールの周辺で使用したり、保管しないでください。
9. ガソリン、ペンキ、または引火性液体が使用、または保管されている場所、あるいはそれらが気化した場所では、本製品を使用しないでください。芳香剤やアロマ製品、または同様の製品と一緒に、あるいはそれらの近くで本製品を使用しないでください。
10. 本製品を電源コンセントの真下や真上には置かないでください。
11. 電源プラグは、コンセントに直接差し込んでください。
12. 濡れた手で電源プラグや本製品を触らないでください。
13. 電源コードや電源プラグが破損した状態で本製品を使用しないでください。事故を避けるために、<話そうダイソンお客様相談室>へご連絡ください。
14. 本製品がうまく機能しない場合、または落としたり破損した場合、屋外に放置したり、液体に浸してしまった場合は、使用を中止し、必ず<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。
15. 点検、修理が必要な場合は、<話そうダイソンお客様相談室>までご連絡ください。製品を分解しないでください。誤って組み立てると、感電または火災につながる恐れがあります。
16. コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。
17. 電源コードを引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。電源コードは熱を帯びたものに近づけないでください。
18. 電源コードをカーペットやラグの下に通したり、配線カバーの使用は避けてください。電源コードにつまみずいて転倒するようなことがないように配線時にご注意ください。
19. 開口部を塞いだ状態で、本製品を使用しないでください。気流を妨害するようなホコリやゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。また、本製品の開口部に物を挿入しないでください。感電や火災、製品破損の原因となる恐れがあります。
20. 火気や熱源に近づけないでください。
21. プラグを抜く前に電源をオフにしてください。
22. 長期間使用しない場合や給水、清掃、お手入れ、点検を行う前はプラグを抜いてください。

23. 給水する際は、本取扱説明書に記載されている説明に従ってください。温水は使用しないでください。
24. 製品は必ず安定した平らな場所に置いてください。
25. ベッドや布団の上などの柔らかく不安定な場所では、本製品の開口部がふさがれてしまう恐れがあるため使用を避けてください。
26. 子供の手の届くところに製品を置かないでください。
27. 本製品を持ち運ぶ際は、円形パーツではなく、必ず本体のベース部分を持ってください。
28. 製品の運転中に本体を傾けたり、動かしたり、排水を行わないでください。
29. 本取扱説明書に従いお手入れを行ってから、製品を使用してください。
30. ダイソン推奨の洗浄剤のみを使用してください。
31. 給水タンク以外の開口部に水を入れないでください。
32. 本製品の電源には、ベース部分に表示されている電圧をご使用ください。ダイソンでは、本製品に付属する電源ユニットのみを使用することを推奨します。
33. 本製品にはUV-C（紫外線の一種）を放出するエミッター（装置）が搭載されています。製品内で水を除菌する以外の目的での使用、および装置の破損にはご注意ください。UV-Cは、たとえ少量であっても、人やペットの眼や皮膚に対して、害を及ぼすことがあります。
34. パーツを付け替える場合、必ず正しい位置に付けてください。
35. リモコンには小さな電池が入っています。子供が電池を飲み込んだりしないように、リモコンは子供の手の届かないところに置いてください。万が一リモコンや電池を飲み込んだ場合は直ちに医師の診察を受けてください。

安全のための機能と ご注意点

安全にお使いいただけるよう、本製品には、転倒したときに作動する自動停止スイッチが付いています。スイッチが作動した場合、製品の電源プラグを抜いてください。本製品を使用する前に、開口部をふさいでいる異物がないか点検し、乾燥させ、表面が硬く平らな場所に本製品を置いてください。



電源コードを引っ張らないでください。



熱源に近づけないでください。



（収納時を含む）火気に近づけないでください。



円形パーツを持って持ち運ばないでください。

ダイソンの カスタマーケア

お買い上げ後30日以内に登録いただくと、購入日より2年間のメーカー保証が適用され、修理にともなう部品やサービス費用がこの保証に含まれます。ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管してください。

ダイソン製品の使用に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>に直接ご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。その際に、製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。製品製造番号（シリアルNo.）は、本体底面に貼付された製品ラベルをご確認ください。

また、ダイソンホームページ（www.dyson.co.jp/support）でもオンラインサポートやダイソンに関する情報をご覧いただけます。

この製品は家庭用であり、業務用を意図したものではありません。

今後の参考のために、シリアル番号をここに控えておいてください。



製品ラベルサンプルイメージ（詳細は実物と異なります。）

ダイソンの サポート体制

<話そうダイソンお客様相談室>を設置し、お客様からの製品に関するお問い合わせに、ダイソンの専門スタッフが迅速に対応する体制を整えております。修理が必要な場合、回収から修理後のご返却まで、72時間以内*にできるよう目指しています。

*宅配便の都合上、地域によっては多少お時間のかかる場合もございますのでご了承ください。



ダイソンの カスタマーケア

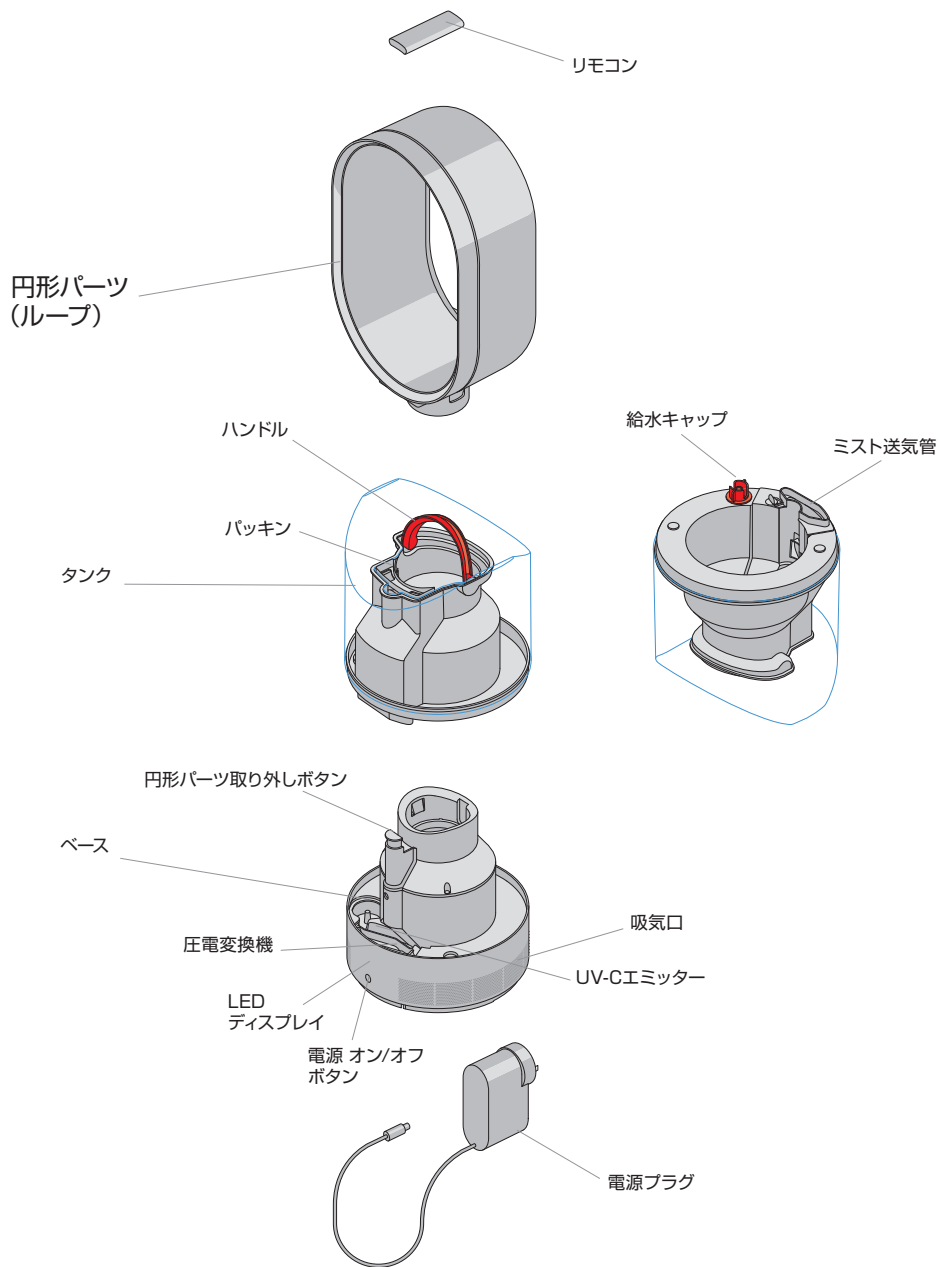
☎ 0120-295-731

月～日曜および祝日* 9:00AM-5:30PM

*年末年始、その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

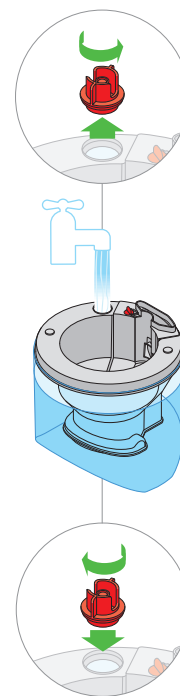
www.dyson.co.jp

本製品について



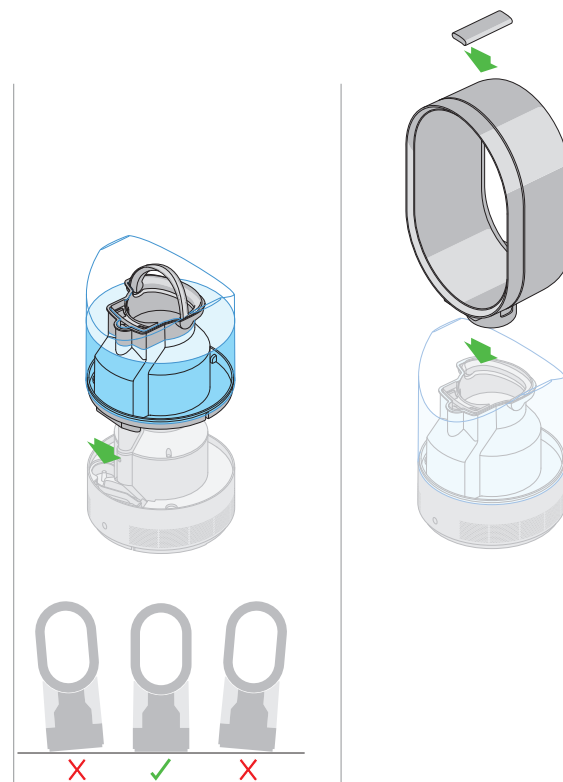
準備する

最大限の加湿効果を得るために、本製品を部屋の隅の床の上に置き、部屋の中央に向け、壁から1m以上離してご使用ください。また、ご使用される方から1m以上離してください。エアコンの近くに置くと、空気を効率的に循環させることができます。



1

給水キャップを外し、タンクが一杯になるまで、水道水を注いでください。給水キャップを元に戻し、しっかりと閉めます。タンクを運ぶ際は、ハンドルを持ってください。



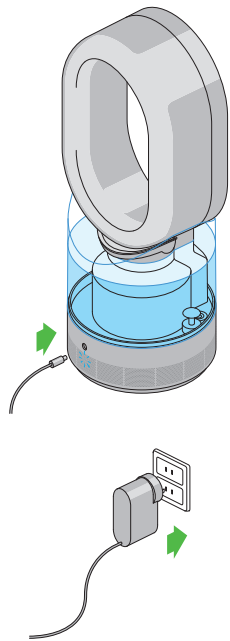
2

ベースを平らな場所に置き、ベースの上にタンクを優しく設置してください。傾斜のある所に設置した場合、製品は動作しません。

3

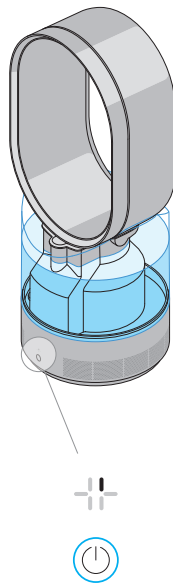
タンクの上に円形ループをはめます。カチッと音がするまで、下方向に押ししてください。マグネットタイプのリモコンは、リモコン操作面を下に向けて円形ループの上に置いてください。

使い方



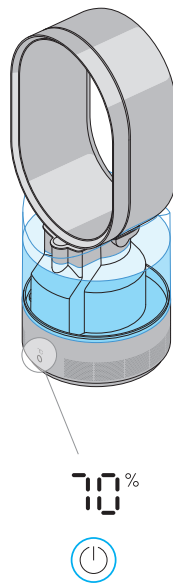
4

コンセントとベースにプラグを差し込みます。製品の電源が入ると製品背面にある電源プラグ差し込み口下の小さな青いLEDが点灯します。



5

電源ボタンを「オン」にします。水の除菌処理が自動的に開始します。ミストを送り出す前に、水がUV-Cエmitterを通過し、99.9%除菌されるまでには、約3分かかります。(その間、湿度の設定、および、ファンモードのスイッチを「オン」にできます)。



6

約3分経過すると、製品が加湿を開始します。ディスプレイには、設定した湿度が表示されます。

ファン/加湿の切り替え

加湿モードとファンモードを切り替えます。(風量とスリープタイマーは、それぞれのボタンで操作します。)

電源 オン/オフ
ボタン

風量調整
(1~10)

風量を上げる

風量を下げる

スリープタイマー

スリープタイマーを設定するには、タイマーボタンを長押ししてご希望の時間を選択します(15分~9時間)。スリープタイマーをキャンセルする場合は、横線2つが表示されるまでボタンを押し続けます。



手動による湿度設定
(30~70%)

設定湿度を上げる

設定湿度を下げる

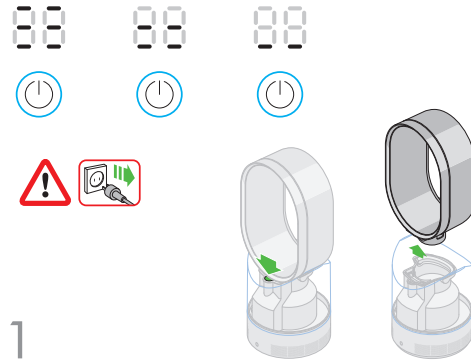
設定湿度レベルが部屋の湿度を上回らない限り、製品はミストを発生しません。

自動湿度設定

最適な湿度が自動的に選択されます

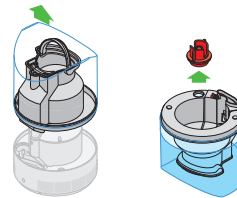
お手入れ方法 — 重要!

タンクが空になるとお知らせサインが表示されます



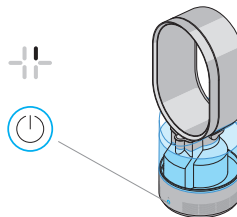
1

製品を電源コンセントから外し、円形パーツ取り外しボタンを押してロックを解除します。円形パーツを持ち上げてタンクから取り外した後、タンクをベースから取り外します。



2

給水キャップを取り外し、タンクに水道水を入れます(タンク以外の部分には入れないでください)。給水キャップ、タンク、および円形パーツを元に戻します。ハンドルを使うと取り扱いが簡単です。



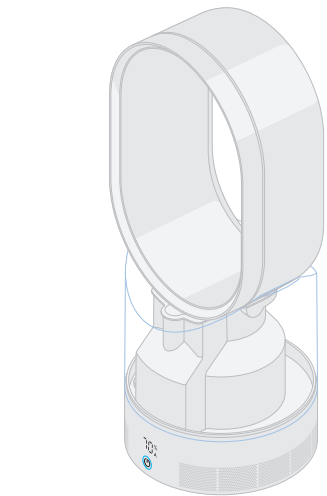
電源ボタンを「オン」にすると水の除菌処理が開始します。約3分経過すると、製品が加湿を開始します。

加湿器の動作を効率的に継続するため、定期的にお手入れを行ってください。お手入れプロセスは、加湿器内の水垢の蓄積を防止できるように設計されています。定期的なお手入れが行われない場合、メーカー保証対象外になることがあります。

クエン酸 30g + 水道水 1ℓ = 洗浄液 (クエン酸溶液)

上記以外の洗浄液を使用する場合は、その洗浄液がプラスチック製品での使用に適したものであるかを確認し、製造元の指示に従って、抗菌剤や酢を含まない水垢取りや泡状の洗剤を使用してください。また、クエン酸溶液や洗剤成分がタンクに残らないように、すすぎを充分に行ってください。

以下の化学薬品は、本製品の故障の原因になるため使用しないでください。これらを使用する場合、メーカー保証は無効になります。
 使用禁止: アルコールおよび強酸混合液、溶剤(アセトン)、石油ベースの製品、アルカリ性漂白剤、消臭スプレー、アロマオイル、フレグランスオイル。また、お湯、ブラシ、研磨材等を使用したり、本製品を食器洗浄機に入れたり、火気に近づけないようご注意ください。



湿度
 自動湿度設定

電源 オン/オフ ボタン

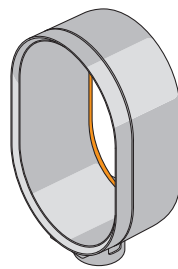
製品の電源ボタンを長押しし、湿度を調節します。加湿モードの際は、青いライトが点灯します。ファンモードの際は、白いライトが点灯します。

週1回のお手入れ



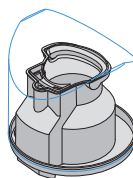
製品を待機モード/「オフ」にしてください。
電源プラグをコンセントから外してください。

1



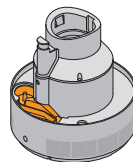
溝の部分に特に注意を払って、円形パーツ全体を拭き
ます。糸くずのでないマイクロファイバー布巾で拭いて
ください。

2



水を空にします。表面全体を洗い、拭きます。必要場合は
繰り返し行います。

3



トレイを空にして、その際水がこぼれないように気を付けて
ください。水道の蛇口から直接水をかけたり、食器洗浄機に
入れたりしないでください。なるべく吸気口に水をかけない
ようにしてください。糸くずの出ないマイクロファイバー布巾
で外側を拭いてください。

月1回のお手入れ (および保管の前後)



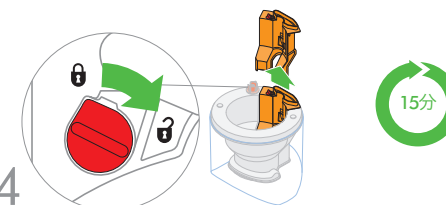
製品を待機モード/「オフ」にしてください。
電源プラグをコンセントから外してください。

1



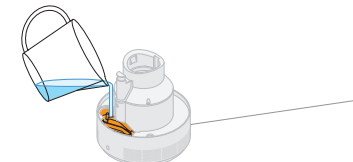
円形パーツを本体から外した後、周りの枠を外します。
優しく、しっかりと下の端を手で引きます。

4



タンクの水を空にします。グレーの小さなつまみを4分の1
ほど時計回りに回して内部部品 (ミスト送気管) を図の様に
取り出します。(お手入れ方法のページで推奨されている)
クエン酸溶液に15分浸けて、しっかり洗浄します。十分に
水道水ですすぎ、表面全体を拭きます。必要場合は繰り返
し行います。逆の手順で内部部品を戻し、つまみを4分の1
ほど反時計回りに回して固定します。

7



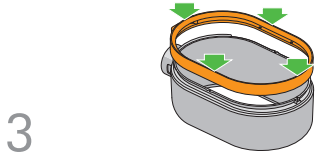
トレイの水を空にします。その際少量の水がこぼれる場合が
あります。製品に損傷を与えることはありませんが、トレイを
空にする際は、ご注意ください。また、なるべく吸気口に水を
かけないようにしてください。推奨されているクエン酸溶液
を注ぎ、しっかり洗浄します。水道の蛇口から直接水をかけ

以下の化学薬品は、本製品の故障の原因になるため使用しないでください。これらを使用する場合、メーカー保証は無効になります。
 使用禁止：アルコールおよび強酸混合液、溶剤（アセトン）、石油ベースの製品、アルカリ性漂白剤、消臭スプレー、アロマオイル、フレグランスオイル。また、お湯、ブラシ、研磨材等を使用したり、本製品を食器洗浄機に入れたり、火気に近づけないようご注意ください。



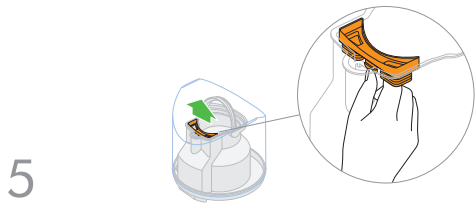
2

湿った布巾を使用し、推奨されているクエン酸溶液（お手入れ方法のページで説明されています）で全体を拭きます。食器洗浄機に入れたり、水道の蛇口から直接水をかけないようにしてください。



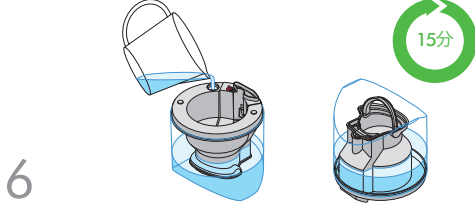
3

円形パーツを元に戻す際は、円形パーツを本体に対して水平にし、位置を合わせます。図に示すように定位置でカチッと音がするまでしっかり押します。



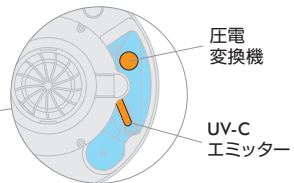
5

タンクをひっくり返し、パッキンを取り外します。タンク下部から手を入れ、固定タブをつまんだまま、パッキンをタンク上部から引っ張り取ります。推奨されているクエン酸溶液に15分漬けて、しっかり洗浄します。十分に水道水ですすぎ、表面全体を拭きます。必要な場合は繰り返し行います。再度取り付ける場合は、カチッと音がするまでタブを押し、固定します。



6

タンクを空にし、（お手入れ方法のページで推奨されている）クエン酸溶液を入れます。給水キャップを開け、タンクを30秒振った後、15分置いておきます。その後タンクを空にし、水道水で十分にすすぎを繰り返した後、タンクの表面を乾いた布で拭き、内部を乾燥させます。

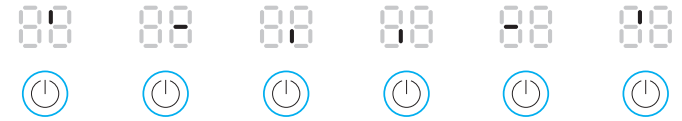


8

たり、食器洗浄機に入れたりしないでください。トレイのUV-Cエミッターと圧電変換機が浸かるまで推奨されているクエン酸溶液を満たします。15分放置します。排水して十分に水道水で洗い流し、表面全体を拭きます。

全てのパーツを元に戻します。糸くずの出ないマイクロファイバー布巾などで外側を拭いてください。電源ボタンを「オン」にします。水除菌処理が開始します。約3分経過すると、製品が加湿を開始します。

電源ボタンのお知らせサインについて



製品が水を除菌処理中です
 処理には約3分かかります。
 処理中サインが停止すると、加湿を開始します。



タンクが空です
 電源ボタンを「オフ」にして、
 給水してください。



本体が傾いています
 本体を平らな場所に設置してください。



<話そうダイソン
 お客様相談
 室>までお問い
 合わせください

<話そうダイソン
 お客様相談
 室>までお問い
 合わせください

製品の設置場所が
 寒すぎます
 室温を5°C以上上げ
 てください。問題が解
 決できない場合には、
 <話そうダイソンお客
 様相談室>までお問い
 合わせください。

<話そうダイソン
 お客様相談
 室>までお問い
 合わせください

<話そうダイソン
 お客様相談
 室>までお問い
 合わせください



電源ボタンを「オン」にした時に、
 お知らせサインのライトが3回
 点滅した場合は、製品が正しく
 組み立てられているか、確認して
 ください。



加湿モードの際は、
 青いライトが
 点灯します。



ファンモードの際は、
 白いライトが
 点灯します。



本製品は、電気系の配線を含みます。火災、感電またはけがを防止するために必ず本取扱説明書内、「安全上の警告・注意」をよく読み、その内容に沿ってご使用ください。

製品概要

- 本製品は、ミストを送り出す超音波加湿器です。加湿された空気が円形パーツから室内に送り出されます。
- UV-Cライトが水を照射するため、99.9%除菌されます。

設置場所

- 製品は必ず安定した平らな場所に置いてください。
- ラグやカーペット、フローリングの床に製品を置く場合は、防水マットまたは防水パッドのご使用をお勧めします。
- 絨毯やカーペット、木製のフローリング、その他水や湿気にさらされることにより痛み恐れがある床や、水や湿気に弱い家具や精密機器の近くに製品を置かないでください。
- 天井の張り出し部分の真下に製品を置かないでください。
- 子供の手の届くところに製品を置かないでください。
- 製品は屋内で保管してください。5℃よりも低い温度下で使用または保管しないでください。作動させる前に、製品が室温になっていることを確認してください。
- 最大限の加湿効果を得るために、本製品を窓から最も近い部屋の隅の床の上に置き、部屋の中央に向け、壁から1m以上離してご使用ください。

操作

- 使用前に必ず全てのパーツをしっかりと取り付けてください。
- 本取扱説明書に従って組み立てとお手入れを行うまで、製品を使用しないでください。
- タンク内に水が入っていない状態で、加湿モードを使用しないでください。
- 本製品のいかなるパーツにも油をさしたりしないでください。
- 製品のボタンを「オン」にすると、製品が電源で運転していることを示す後部LEDライトが点灯します。(注意:これは、製品自体が運転しているという意味ではありません。)
- 水の除菌が完了したら、製品は使用できる状態となります。

湿度レベルの設定

- 初めて使用される際、ディスプレイには設定可能な最高湿度の70%が表示されます。ファンは最低風量「1」で動作します。毎回、前回使用した際に設定した設定湿度レベルが製品に記憶され、その設定で動作します。
- 設定湿度レベルが部屋の湿度を上回らない限り、製品はミストを発生しません。
- 過度の湿度を防ぐため、製品は湿度の自動調整を行います。
- 特定の状況(照明や背景の色など)や風量設定により、ミストが見えにくいことがあります。

自動湿度設定

- リモコンの「自動湿度設定」ボタンを押します。これはダイソンがお勧めするモードです。
- 現在の湿度レベルや気温など環境要因に基づき、製品が部屋に快適な湿度を選択します。
- 適切な湿度レベルに達すると、湿度レベルを維持するため、必要に応じてスイッチが「オン」または「オフ」になります。目標湿度に到達しても、ファンが動作し続けます。

手動モード

- ご希望の湿度を選択します(30~70%)。設定された湿度に達すると、その湿度を維持するため、必要に応じて加湿モードとファンモードを自動で切り替えます。設定湿度に到達した後は、ファンのみが動作し続けます。

ファンモード

- リモコンのファンモードボタンを押すと、加湿モードをオフにできます。風量とタイマーのボタンを使用してファンを操作してください。
- ファンモードの場合、タンクの中に水が入ってなくても動作します。

本体での操作

- 電源のオン/オフは、製品本体の電源ボタンでも可能です。
- 製品の電源ボタンを長押しし、湿度を調節します。
- ファンモードへの切替、スリープモードの設定は、リモコンが必要です。
- 風量調整は自動的に「05」になります。

給水

- 給水する場合、タンクの中の水を完全に排水し、給水の度に洗浄・乾燥した後に、給水してください。これにより、水を新鮮な状態に保つことができます。
- タンクを水道水で満杯(3ℓ)にした場合、製品は10時間運転できますが、設定湿度レベルやその他の環境条件により異なります。水道水にはアロマオイルなどは加えないでください。

ベースのお手入れ

- ベースのお手入れを行う際、トレイから少量の水がこぼれる場合があります。製品に大きな損傷を与えることはありませんが、トレイを空にする際は、ご注意ください。お手入れの際は、水が本体下部の吸気口に入らないようにしてください。万が一水が吸気口の中に入った場合は、乾いた布で本体の外側を拭き、通常通り使用してください。

タンクのお手入れ

- タンクを空にし、(お手入れ方法のページで推奨されている)クエン酸溶液を入れます。給水キャップを閉め、タンクを30秒振った後、15分置いておきます。その後タンクを空にし、水道水で十分にすすぎを繰り返した後、タンクの表面を乾いた布で拭き、内部を乾燥させます。

保管

- 使用していない時は、電源プラグをコンセントから外し、タンクの水を空にして完全に乾燥させてから保管してください。
- 製品と電源コードは乾燥した場所に保管してください。
- 保管時、および、再度使用を開始する前は、本取扱説明書に従って製品とタンクのお手入れをしてください。

電池の交換について

注意

- リモコン底部の電池格納部のねじをプラスドライバーで緩め、格納部を引き抜きます。
- 電池は正しい向きに設置し、ショートさせないでください。
- 電池を分解したり、充電したりしないでください。火に近づけることは絶対に止めてください。
- 新しい電池に交換する際は、電池メーカーの注意事項に従ってください(電池のタイプ: CR 2032)。
- リモコン以外での操作については、「本体での操作」をご参照ください。

自動停止機能

- 製品が5度以上傾くと、ディスプレイにお知らせサインが表示されます。そのまま15分以上経過するとスイッチが「オフ」になります。製品を平らな場所に設置してください。
- ミスが送風されない場合は、円形パーツの取り外し可能な枠やトレイが異物でふさがれていないか、ご確認ください。

トラブルシューティング

- 点検や修理は、本取扱説明書に記載されている内容、または、<話そうダイソンお客様相談室>の指示によるもの以外は行わないでください。
- エラーメッセージF3は、製品が置かれている部屋の温度が低すぎる際に表示されます。室温が5℃を超えると、運転を開始します。その他のエラーメッセージが表示された場合は、<話そうダイソンお客様相談室>までお問い合わせください。

廃棄に関するご案内

- ダイソンの製品は、リサイクル可能な素材で作られています。本製品を廃棄される際は、適切にリサイクルを行なってください。
- 本製品を廃棄する際は、事前に本体からバッテリーを取り外してください。
- 廃棄、および、リサイクルに関するより詳細な情報は、それぞれの自治体の行政窓口でアドバイスを受けてください。

メーカー保証適用の条件

- ダイソン製品に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>に直接ご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。その際に、製品製造番号(シリアルNo.)とご購入日をお知らせください。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
 - 製品や電源コード、電源プラグ、または、充電器や充電ドック(充電器と充電ドックの有無は機種により異なります)に不具合が発生した場合は、必ずダイソンにご連絡ください。弊社以外で行った修理や改造に起因する事故にはダイソンは責任を負いません。

保証登録

このたびはダイソン製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本製品のメーカー保証は購入日より2年間です。お買い上げ日から30日以内に、お客様情報と製品製造番号をご登録頂くことで、保証が適用されます。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに製品の保証登録を行ってください。お買い上げ日を示すレシート、領収書、配達伝票などを保管しておいてください。

- 以下のいずれかの方法から保証登録してください。
- オンライン登録 www.dyson.co.jp
- 郵送による登録

登録用紙(本紙最終ページ)に記入後切り取り、同封の返信用封筒でご郵送ください。

2年間のメーカー保証

本製品は2年間のメーカー保証付です。2年間のメーカー保証期間中は、部品の交換や修理のサービスが受けられます。保証期間はお買い上げ日より2年間です。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ日より30日以内に、必ずお客様情報と製品製造番号をご登録ください。

メーカー保証適用の条件

メーカー保証内容

- お買い上げ日から2年以内に、製品、部品または製品の一部に製造上の瑕疵があると認められる場合、すべての部品の交換及び製品修理サービスまたは交換を無料でご提供致します。(該当する部品の生産が終了するなど部品の在庫がない場合は、ダイソン社が代替となる別の部品に交換します。)
- 修理・交換作業はすべてダイソン社が承ります。
- 本製品の日本国内での使用のみが保証の対象となります。

保証適用外となるケース

次の場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。

- 本取扱説明書に従わない、不注意な操作や取り扱いによる故障及び損傷。ならびに、必要なお手入れを怠ったことによる生じた故障及び損傷。
- 一般家庭用品以外の用途(例えば業務用など)に使用された場合。
- ダイソンの説明や本取扱説明書に記載された通りに使用されなかった場合。
- ダイソン社製純正部品以外を使用した場合。
- ダイソン社以外によって行われた、誤った組み立て。
- 並行輸入品。
- ダイソン社以外による修理や改造。
- 異物が詰まった場合。(本取扱説明書内に記載された異物の取り除き方の注意点、対応の仕方を参考にしてください。)
- 通常使用による経年劣化。
- 製品ラベルに記載されている電源(交流100V)以外で使用された場合の故障及び損傷。
- 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障及び損傷。
- お買い上げ後の移設、輸送、落下などによって生じた故障及び損傷。
- お買い上げ後、保証登録時にお買い上げ年月日、お客様のご氏名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
- 日本国外で使用された場合の故障及び損傷。This warranty is valid only in Japan.
- 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。修理・交換作業はすべて弊社が承ります。なお、部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。

保証内容にご不明な点がある場合は<話そうダイソンお客様相談室>までお問い合わせください。

保証に関する注意事項

- 保証はお買い上げ日を持って発効となります。ただし、購入後製品を店舗から発送される場合は、配達日をもって発効となります。
- ダイソン製品に対してサービスをお受けになるには、該当製品製造番号、購入日、購入店舗名(販売店名や通販カタログ名など)をお客様にご提示いただく必要があります。これらの情報が確認できるよう、お買い上げ明細書は大切に保管してください。
- 修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
- 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- 部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
- 保証は、各種サービスを約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報の利用目的について

弊社の「お客様のプライバシー情報の保護に関する方針」はダイソンホームページ(www.dyson.co.jp)に記載しております。個人情報に関するご質問やお問い合わせは、弊社フリーダイヤルでも受け付けております。ダイソンは収集したお客様の個人情報を、下記の範囲内で利用し、お客様の同意なくその他の目的に利用することはありません。

- 弊社製品に関連するアフターサービスのご提供。
- その他、カスタマーサポートのご提供(お客様からの各種お問い合わせ、資料請求に対応するなど)。
- 弊社の新製品、イベントやサービスに関する情報のご提供(DM・電話・Fax・Eメール・携帯メールなどによるご案内を含みます)。
- 弊社製品品質ならびにサービス向上のためのアンケート調査・モニター調査。
- 弊社ウェブサイト改善のためのアクセス状況、利用状況など。
- 特定個人を識別できない統計的データ(例:弊社のお客様の50%がオンラインで製品部品を購入しているなどのデータ)の作成、開示及び公表。